



かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第5号

ねん がっ にち よこはましりつ かんせいちゅうがっこう
令和元年9月13日 横浜市立寛政中学校

RUGBY WORLD CUP 4年に一度じゃない ～JAPAN日本2019～一生に一度だ～

こうちとう もり かつよし
校長 森 勝義

夏休みが終わり、学校に活気が戻ってきました、終わってしまえば、あっという間のようにも思えますが、生徒の皆さんは自由に使える約600時間で学習面や生活面、部活動等で様々な成果を残すことができたと思います。3年生の皆さんにとっては、この夏休みは一つの区切りにもなっていることと思います。目標を実現させようと頑張ったことはこれからの皆さんにとっては大きな財産になると思います。部活動を通して学んだことを今後に生かしてほしいと願っています。

さて、9月20日から11月2日まで、日本全国12会場で開催される「RUGBY WORLD CUP 2019」がいよいよ始まります。一生に一度の経験を直接この目、耳で味わえると思うと興奮を隠せません。

「ラグビーは少年をいち早く大人にし、大人に永遠の少年の魂を抱かせる。ラグビーから学んだことは、人を制圧することではなく、人と共に生きることだ。だから、ラグビーは素晴らしい。」これは元フランス代表の名キャプテンだったジャン・ピエール・リーブが残した名言です。ラグビーに関わっているものならば一度は聞いたことがあるとても有名な名言です。それとラグビーの根底にある精神をあらわす言葉として「ONE for All All for ONE (一人はみんなのために、みんなは一人のために)」があります。ラグビーは痛いスポーツでけがをすることもありますが、大きい相手にタックルすることは勇気が必要です。逃げてしまいたい、そんな気持ちに襲われることもあります。一人だったら逃げたかもしれない。でも残りの14人のために勇気を振り絞り身体を張る。誰かの勇気を無駄にしないためにもみんなが体を張り続ける。そんな自己犠牲の精神でラグビーという競技はできています。私自身、レフェリーという立場で数多くの試合を担当してきました。日本の高校・大学ラグビーやトップリーグの試合、海外での国際試合などで笛を吹いてきました。そこでは「ノーサイド精神」を体感してきました。試合終了時をノーサイドと言います。試合終了のホイッスルとともに両者のサイドはなくなり、敵味方もなくなるという意味です。アフターマッチファンクションと言って、試合後に一緒にふるに入り、チームジャケット・ネクタイを着用し、スタッフやレフェリーも共に軽食や酒を酌み交わすという風習があります。体を激しくぶつけ合った同士、分かり合えることが多くあり、それは万国共通です。

4年前の2015年9月19日、ラグビーワールドカップで日本代表は南アフリカ代表に歴史的勝利を収めました。南アは過去2度の優勝経験があり、オーストラリアとニュージーランド、イングランドにしか負けたことがない強豪国、世界ランキング3位に日本チームは一步引かない戦いぶりで勝利を手に入れました。

今回の「JAPAN日本2019」で日本代表はプール予選突破してベスト8を狙うどころか、本気で優勝を目指しています。160cm足らずの選手が2m級の長身、100キロを超える選手にタックルをする、日の丸を背負い、14人のためにタックルを恐れない勇気をぜひ、一生に一度目に焼き付けてください。

ラグビーは当て字で「楽苦備」と書きます。楽と苦を備える。その割合は1対9。苦が9もあるからこそ最後の1が光り輝くのです。日本代表が光り輝く1の奇跡が起こるように応援しましょう。

自分のストレスについて知ろう

～ストレスマネジメントをするには？～

7月18日(木)の3・4校時に、全校生徒が35グループに分かれ、全7会場で「自分のストレスと上手につき合う」をテーマに話し合いを行いました。3年生を中心に、アイスブレイクの「積み木自己紹介」で場の緊張をほぐし、その後「部活」「勉強」「友人」「恋愛」「家庭」の各項目について悩みを相談し合いました。縦割りのグループでしたが、3年生が上手に話を聞き出してくれ、1、2年生も緊張することなく、自分の悩みを話せていました。

良いストレスや悪いストレスを知り、その対処法が実践できることで、授業や部活、友人関係など普段の学校生活や、プライベートなど穏やかに充実した生活をおくってほしいと思います。今回は「相談すること」で自分のストレスをマネジメントすることを学びました。ぜひ今後に活かしてください。

スクールカウンセラー 湯浅先生より

みなさん、心の健康教室はいかがでしたか？
ストレスそのものは決して悪いものではなく、人が成長しようと思ったときには、誰も少なからず感じるものです。

でも、悪いストレスが溜まりすぎてしまうと、身体や気持ち、行動にさまざまなストレス反応が出てしまいます。

最後に渡されたチェックリストが、そのストレスサインですので参考にしてみてください。

最後に、今回の学習でわからないところ、気になったところなどがあつた人は、どんな小さなことでも、気軽に相談室を訪ねてきてください。

みなさんとお話しできることを楽しみにしています。

～生徒の感想より～

- ・自分のストレスについて知ることができて良かった。
- ・良いストレスと悪いストレスがあることを初めて知った。自分のストレスと上手につき合っていこうと思う。
- ・気軽に相談できた。
- ・話を聞いてもらえると、気分がすっきりする。
- ・思っていた以上にストレスは身近にあると感じた。



↑ 話し合いの様子



↑ 各教室での様子

よこはましちゅうがっこうせいとえいごべんろんたいかい 横浜市中学校生徒英語弁論大会

今年も7月末に行われました横浜市中学校英語弁論大会に、学校代表として3年1組の生徒が参加しました。大会は3つのブロックに分けて行われ、各ブロック35名程度の生徒が英語で3分間のスピーチを行います。

生徒は「I'm Left-Handed」「私は左利き」というタイトルで、「私が左手で文を書いたり、お箸を使っていると、周りの人は物珍しそうに『左利きってすごいね。』とよく言われたりします。私はこの言葉を聞いたとき、少し嫌な気持ちになりました。」という自分の経験を、聞いている人たちへのメッセージも込めて、英語で表現しました。当日は何度も繰り返した練習の成果をしっかりと発揮し、原稿に目を落とすことなく、きれいなスピーチを披露することができたと思います。



スピーチは3分間という短い時間ですが、自分が伝えたいことを考え、自分の言葉にし、さらに英語で表現することはとても大変なことだったと思います。素晴らしいチャレンジでした。

生徒のスピーチは、寛政祭1日目に体育館で聞くことができます。みなさん、お楽しみに。

よこはまこ かいぎ ちゅうがっこう はな あ ～横浜子ども会議 中学校ブロックでの話し合い～

夏休み中の7月23日、本校図書室にて「横浜子ども会議 中学校ブロック」が行われました。

「横浜子ども会議」は6年前から開催され、今年で7年目となります。

今年度のテーマは「だれにとっても居心地の良い学校づくり」。入船小学校・汐入小学校の児童と共に、日頃居心地の悪いと感じることをどのようにしたら改善できるかを考え、話し合いを進めました。なかなか答えがまとまらず、結論が出るのに時間がかかりましたが、さまざまな立場や目線と真剣に悩み、『個性を認めTTchange!～相手を思う気持ち～』という3校共通のスローガンを決めました。TTchangeとは、「つまらないを楽しいに変えよう」という意味です。発想の転換によって居心地の良い学校をつくっていこうという思いが込められています。

8月26日には、この話し合いの結果を生徒会会長、副会長が鶴見区全体の学校が集まった場で発表しました。会場を引き込む素晴らしい発表となりました。



↑入船小、汐入小の児童と話し合、寛政中生徒会本部役員



↑子ども会議での発表の様子

ちいきほうさいきょてん ほうさいひなんくんれん おこな 地域防災拠点として防災避難訓練が行われました

9月1日(日)寛政中学校で地域防災拠点防災避難訓練が行われました。テスト前ということで生徒のみなさんは参加できませんでしたが、寛政安善町内会の木下会長の指示のもとに、町の皆さんで力を合わせて避難所を立ち上げる訓練を行いました。担架で負傷者を運んだり、消化器を実際に操作したり、発電機を稼働させたり、心肺蘇生の訓練を行いました。寛政安善の町のみなさんは、互いに助け合う「共助」の気持ちにあふれ、大人から子どもまで、積極的に取り組む姿が印象的でした。この町に住んでいる寛中生も来年はぜひ参加してほしいです。



こべつしえんきゅう つるみくごうどうしゅくはく い 個別支援級 鶴見区合同宿泊に行ってきました

9月6日(金)から7日(土)の1泊2日で静岡県御殿場市にある国立中央青少年交流の家へ宿泊学習に行ってきました。

1日目はレク大会やキャンプファイヤーなどで大いに盛り上がりました。2日目は富士山がとてもきれいに見え、グリーンアドベンチャー(施設内の木を探すゲーム)を楽しみました。とても充実した2日間でした。



がつ ぎょうじよてい 10月のおもな行事予定

10/ 11(金) 前期終業式
/ 15(火) 後期委員認証式
/ 18(金) 小中児童生徒交流日

10/21(月)～26(土) 学校を開く週間
/25(金)・26(土) 第57回寛政祭
/28(月) 代休

※学校だよりのバックナンバーを、学校ホームページにアップしてあります。写真がカラーで見られます。